

令和4年度（2022年度）

管理事業名	地域環境衛生事業			総合計画の体系	大綱 5 環境 政策 1 環境先進都市のまちづくり 施策 3 安全で健康な生活環境の保全と自然共生の推進
主な歳出予算科目	一般会計	(款) 4	衛生費	(項) 1	保健衛生費 (目) 2 環境衛生費
部局名	環境部	予算執行所属	環境政策室		
事業の目的と概要 【目的】地域を衛生的に保つ事業を通じ、安全で健康かつ快適な生活を営むことができる良好な環境を保つことを目的としている。 【概要】・衛生害虫等駆除事業（公共施設で発生した不快害虫や衛生害虫の駆除を行う） ・市有墓地管理事業（市有墓地の使用許可等墓籍管理、光熱水費の負担、除草剪定、修繕整備工事等施設の維持管理） ・やすらぎ苑管理事業（棺の受入、火葬及び取骨等の火葬に係る業務を行う事業及び環境部事業課から搬入される死獣及び医療に伴う排出物を焼却炉等にて焼却する。また、火葬場であるやすらぎ苑の火葬業務を円滑に行えるよう、施設管理を行う）					

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	指標の定義
火葬件数	件	3,452	3,751	3,085	各年度内に執行した火葬の件数
害虫駆除散布箇所数	箇所	737	516	571	薬剤散布箇所数

II 活動実績・成果

<p>【成果指標1】火葬件数についての評価 令和4年度：3085件（前年比：666件の減） 火葬件数は年度によって変動することから、令和4年度は令和3年度より666件（17.8%）減少している。</p> <p>【成果指標2】害虫駆除散布箇所数についての評価 令和4年度：571件（前年比：55件の増） 河川等におけるユスリカ等の発生抑制や、公共施設における毛虫等の被害に応じた駆除のために薬剤散布を行っている。</p>	<p>【財務情報に基づいた評価】 使用料については、吹田市使用料・手数料及び自己負担金改定に関する基本方針で、やすらぎ苑は大部分を公費負担とする施設として、受益者負担比率が低くなっている。</p>
---	--

III 課題と今後の取組

<p>火葬場の施設管理運営については一定の経費がかかるが、その大半は公費から支出されている。そこで、一体的で効率的な施設管理運営を目的として平成30年4月から指定管理者制度を導入した。制度を導入することにより、民間のより専門的な知識や技術を活かして市民サービスの向上を図ることができた。</p> <p>現在の指定管理者は令和5年3月末までのため、令和4年度に公募を行い、新しい指定管理者を選定した。</p>	<p>火葬炉については、炉本体の損傷による火葬炉使用停止が市民生活に多大な影響を与えることから、定期的な保守・更新を継続し、円滑に運用するため、日常の整備・点検を適切に実施していく必要がある。</p>
---	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	26,351	26,200	△151
未収金	-	-	-	地方債	23,917	23,650	△268
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	2,434	2,551	117
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	3,809,603	3,778,253	△31,349	その他流動負債	-	-	-
土地	2,860,855	2,860,855	-	固定負債	48,007	23,149	△24,858
建物・工作物	948,747	917,398	△31,349	地方債	23,650	-	△23,650
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	24,358	23,149	△1,208
無形固定資産	76	76	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	74,359	49,349	△25,009
建物・工作物	-	-	-	純資産	3,735,320	3,728,979	△6,340
建設仮勘定	-	-	-	重要物品	-	-	-
重要物品	-	-	-	図書館資料	-	-	-
図書館資料	-	-	-	投資その他の資産	-	-	-
投資その他の資産	-	-	-	出資金	-	-	-
出資金	-	-	-	長期貸付金	-	-	-
長期貸付金	-	-	-	基金	-	-	-
基金	-	-	-	徴収不能引当金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	その他債権	-	-	-
その他債権	-	-	-	純資産の部合計	3,735,320	3,728,979	△6,340
資産の部合計	3,809,678	3,778,329	△31,349	負債及び純資産の部合計	3,809,678	3,778,329	△31,349

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	40,885	46,012	30,750	△15,263
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	8,741	-	△8,741
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	82	18,643	40,063	21,420
経常収入 小計(a)	40,967	73,396	70,813	△2,583
給与関係費	12,979	32,569	30,221	△2,348
物件費	83,177	83,369	89,105	5,736
維持補修費	46,822	54,022	69,256	15,234
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	-	-	5	5
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	31,349	31,349	31,349	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	1,117	2,434	2,551	117
退職手当引当金繰入額	△24,325	15,832	842	△14,990
支払利息	1,138	857	572	△285
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	152,259	220,432	223,900	3,469
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△111,292	△147,036	△153,088	△6,052
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△111,292	△147,036	△153,088	△6,052
一般財源充当額	131,404	124,177	146,747	22,570
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	20,112	△22,858	△6,340	16,518

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	40,920	73,443	70,813	△2,630
行政サービス活動支出	148,973	173,988	193,643	19,655
行政サービス活動収支差額	△108,053	△100,545	△122,830	△22,285
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	23,351	23,633	23,917	285
財務活動収支差額	△23,351	△23,633	△23,917	△285
収支差額 合計	△131,404	△124,177	△146,747	△22,570
一般財源充当額	131,404	124,177	146,747	22,570
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特微的な事項

勘定科目等	特微的な事項
【BS】 建物・工作物	やすらぎ苑917,398千円 (減価償却による減31,349千円)
【PL】 使用料及び手数料	やすらぎ苑使用料30,663千円 (火葬件数の減少による減15,226千円)
【PL】 寄附金	ふるさと納税がなかったことによる減8,741千円
【PL】 維持補修費	やすらぎ苑に係る修繕料の増15,250千円
【CF】 行政サービス活動支出	やすらぎ苑に係る修繕料の増15,250千円

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
市民1人あたりのコスト	404円	582円	587円
実績	376,944人	378,781人	381,238人
コスト	円	円	円
実績			

分析内容 市民1人当たり587円のコストがかかっています。(令和5年3月31日現在の人口)

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	31,817	432	3.98
会計年度任用等	1,755		
特別職非常勤	42		
合計	33,613		

分析指標

分析指標	年度	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		29.8	32.0	34.3	2.3
施設維持補修費比率		3.4	3.9	5.0	1.1
経常費用対公共資産比率		10.9	15.8	16.0	0.2
徴収不能引当率		36.5	-	-	-
受益者負担比率		26.9	20.9	13.7	△7.2
一般財源充当比率		76.3	62.8	67.5	4.7